

しんろ 進路ニュース

おおさかふりつ こうとうしえんがっこう
大阪府立なにわ高等支援学校

しんろしどうぶ
進路指導部 No. 3

れいわ ねん がつ にち
令和2年 10月 15日

げんばじっしゅう お 現場実習を終えて

ねんせい がつ にち げつ がつ にち きん かかん ねんせい がつ にち すい がつ か きん
1年生は9月28日(月)～10月2日(金)の5日間、2年生は9月23日(水)～10月2日(金)まで
かかん げんばたいけんじっしゅう さんか ねんせい はじ じっしゅう はじ ぼしょ きんきょう ようす
8日間の現場体験実習に参加しました。1年生は初めての実習、初めての場所で、緊張した様子も
み見られましたが、さまざま けいけん とお しごと むずか たの み
見られましたが、様々な経験を通して仕事の難しさと楽しさを見つけることができました。また、
ねんせい かいめ じっしゅう かかん ほこ ひょうじょう がっこう もど
2年生はさすが3回目の実習ということで8日間をやりきり、誇らしい表情で学校に戻ってきました。

じっしゅうじごしどう じこひょうか かんそう はつびょう おこな しゃしん どうが ふ かえ がっこう ちが
実習事後指導では、自己評価や感想の発表を行い、写真や動画などで振り返り、学校とは違う
とも ひょうじょう しげき う ほごしゃ みな きょうりよく
友だちの表情に刺激を受けていました。保護者の皆さまにもご協力いただきありがとうございました。

じかい じっしゅう む ねんせい ぜんきじっしゅう しょくしゅ ちが しごと たいけん じぶん きょうみ かんしん
今回の実習に向けて、1年生は前期実習の職種とは違った仕事を体験し、自分の興味・関心、
とくい ことなど かんが てきせい みきわ ねんせい つぎ さいご たいけんじっしゅう
得意な事等を考えながら、適性を見極めていきましょう。2年生は次が最後の体験実習です。コミ
ュニケーションや報告・連絡・相談は日ごろから意識し、実践できるようにしていきましょう。

ねんせい がつ にち しゅうかん こうき ぜんていじっしゅう さんか たいけんじっしゅう こと じっしゅうさき
3年生は10月19日から2週間、後期の前提実習に参加しています。体験実習とは異なり、実習先
ひょうか きび しゅうろう む いしき たか たいけん まな
からの評価はさらに厳しいものとなります。就労に向けての意識を高め、これまでの体験で学んで
きた力をしっかり発揮して頑張りましょう。

ひ せいかつたいど じっしゅう しゅうろう ちょっけつ ひ じっしゅうさき
日ごろの生活態度が実習や就労に直結していきます。日ごろできていないことは、実習先や
しゅうろうさき とつぜん どりょく まいにち つ かさ ひつようふかけつ ひび じぶん
就労先で突然できるようにはなりません。努力や毎日の積み重ねが必要不可欠です。日々、自分の
かだい いしき せいちょう がっこうせいかつ す おも
課題を意識し、成長していけるように学校生活を過ごしてほしいと思います。

がつ がつしんろぎょうじよてい 11月・12月進路行事予定

ひつげ 日付	ねん 1年	ねん 2年	ねん 3年
10/19(月) ～10/30(金)			ぜんていじっしゅう 前提実習
11/2(月) 11/6(金)			じごしどう 事後指導 ひょうかめんだん 評価面談
12/14(月)	せんばい はなし き かい 先輩の話 を聞く会		
12/24(木)		こうきげんばたいけんじっしゅう 後期現場体験実習 じぜんしどう 事前指導	
1/12(火)	こうきげんばたいけんじっしゅう 後期現場体験実習 じぜんしどう 事前指導		

じっしゅう はんせい かんそうしょうかい 実習の反省・感想紹介

それでは下記に、実際に生徒たちが書いた実習ノートの一部を基に紹介していきたいとおもいます。

ねんせい 1年生

<農業> 最初の日は緊張しましたが、色々なことに取り組み頑張れるようになりました。キラゲの収穫やシイタケの水やり、ポスターを折る仕事を体験しました。実習中で大変だったことは、野菜の袋詰めです。シイタケを入れようとして落としたり、ナスビはすべすべしていたり、入れづらかったです。実習の最終日には、担当者にお礼を言うことができました。あっという間の5日間でしたが、色々なことを学ぶことができました。

話を聞く時に姿勢を正すことを指摘されたので、次の実習までに学校生活では、余計なことを気にせずに授業に集中しようと思いました。



<卸・小売り> 前日までとても緊張していました。実習が始まり職場に

入った瞬間に楽しみが溢れて緊張など忘れてしまいました。実習では、検品作業や品出し、運搬作業、三種も体験させていただきました。どの作業も楽しくやりきれました。その中でも苦労したことは、店舗の棚は11列ありました。どこに何があるか、広いスーパーだったので覚えるのが大変でした。

ほめられたことは、目標通りに元気いっぱい1週間、作業に取り組めたことです。自分の中でもとても幸せな5日間でした。

次の実習で頑張りたいことは、笑顔を絶やさないことです。慣れてきたらすぐに顔に出してしまうので、どんな時でも笑顔を忘れずに次の実習につなげたいです。



<介護補助> 初日は緊張をして泣きながら学校に電話をしました。時間が経つにつれて緊張もほぐれてきました。担当者さんの教え方が優しかったので、シーツ交換の時に注意するポイントを教えてもらいました。その結果、一人でもシーツ交換ができるようになりました。また、ほめてくださってもっとがんばろうと思いました。

洗濯物を畳みながらご利用者さんと話すきっかけになってよかったです。お風呂上がりのドライヤーでは、普段他人の髪を乾かさないので、力や温度の加減が分からなかったです。それでも利用者さんが「ありがとう」と言ってくださってうれしかったです。利用者さんに名前を聞かれて答えたら、次の日から名前を呼んでくださりました。また、分からないことを教えてくださり助かりました。

反省点は、担当者さんを見た目で判断をしてしまって、怖いなど思っていました。ですが、反省会のときにほめてくださり、うれしすぎて思わず涙が出ました。この5日間で、たくさんの人とお話ができ、色々なお仕事のお手伝いできて良かったです。

ねんせい 2年生

<飲食> 今回から1人なのでとても緊張しました。でも、スタッフさんが優しくし



てくれたので、すぐに慣れました。私の作業は冷奴やほうれん草などが入った小鉢を陳列台に並べることと給茶機の横のコップを補充しました。開店して30分経つと満員になり、15時半までの間にお客さんが1500人から2000人くるのでコップ補充が大変でした。笑顔が足りていなかったことが反省点です。マスクをしているので、笑っていてもわかりにくいので目もしっかり笑わないと伝わらないので気をつけようと思います。

<介護補助> 耳の遠い人が何人もいて、初めてで緊張したので声が小さくて挨拶ができませんでした。何日かたっているうちに少し話せるようになり、ちょっとだけ大きな声で話せるようになりました。でも、やっぱり耳の遠い人にはまだ聞こえないので、その時は筆談で話をしました。

実習8日目になるといろいろな人と少しずつコミュニケーションがとれるようになってきました。でも、自分から声をかけるのが難しいので、自分から積極的にコミュニケーションを取れるようにがんばりたいです。



<接客(衣料品)> 初日は職場になじめるのかなあという不安がありましたが一緒に働かせていただいた職場の皆様がとても優しく教えてくださりとても楽しくできました。主な作業はストックの整理や商品スチーマー(アイロンがけ)などあまり体験できないことを体験できたので良かったです。初めは何をするかわかりませんでしたが、自分に合ったことができたと思いました。職場の方は忙しいのに私にたくさんのことを教えてくださったので、これからの学校生活に役立てたいと思いました。この会社で実習ができて良かったと思います。

<小売り(スーパーマーケット)>

このコロナという中で、急遽私は介護からスーパーに変更になり、実習を頑張って取り組みました。仕事は主に品出しと加工場に行って野菜や果物の袋詰めをしました。私は、8日間の自分の決めた課題に向き合いました。

初日は少し緊張してしまい、課題を思い出しながら業務に取り組みました。2日目、3日目になると、機械を使ってレタスの加工や柿の包装に挑戦しました。最初はきれいにできませんでしたが、何回も練習をするとできたので、嬉しかったです。

1つだけダメだと思った部分があることに気づきました。少しため口になってしまうことがあったので、そのときはすぐに丁寧な言い方に直しました。

この8日間がとても短く感じ、社員の方やパートの方とコミュニケーションがとれて良かったです。前提実習までに自分の課題に取り組み、またこのスーパーで実習がしたいと思いました。

